

戦没者に敬意と哀悼の祈りを ~平成29年度戦没者追悼式~

4月3日、ながす未来館で平成29年度戦没者追悼式が行われ、戦没者に祈りを捧げました。

式典の中で中逸町長は「戦没者の御霊の御前において、国に殉ぜられた崇高な精神を受け継ぎ、町の発展に努めたい」とあいさつし、町遺族連合会の松下進会長は「今日の平和があるのは戦没者の尊い犠牲の上にあることを忘れず、戦争の悲惨さと平和の尊さを後世代へ伝え続けることで恒久平和が続くよう努力したい」と戦没者への誓いを述べました。



哀悼の意をささげる参加者たち

五穀豊穡・家内安全を願って

4月9日、清源寺区(本戸康雄区長)では、稲荷神社大祭が開催され、区民約40人が参加しました。これは五穀豊穡、家内安全を願って毎年4月9日に行われているもので、100年以上の歴史があります。神事の後は清源寺神楽が奉納されました。本戸区長は「良き伝統は地域の住民で守っていき、後世に受け継いでいきたい」と話しました。



稲荷神社大祭の様子



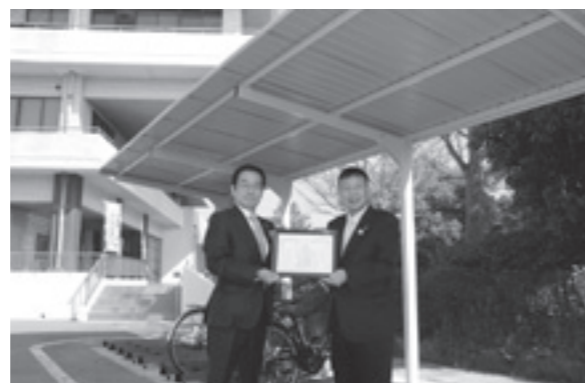
目録を渡す中島部長(右から2人目)

商工会青年部が町へ倉庫を寄贈

3月30日、長洲町商工会青年部(中島貴之部長)は、町役場を訪れ、中逸町長に倉庫の目録贈呈を行いました。

今回の寄贈は、同会が町のまつりなどで出店されたときの収益の一部などを町の活性化のために使ってほしいと贈られたものです。

寄贈した中島部長は、「倉庫は町で自由に活用してほしい。これからも商工会青年部として愛される地域づくりに取り組んでいきたい」と話しました。



感謝状を受け取る山田社長(左)

不二ライトメタル株式会社が町へ駐輪場を寄贈

4月4日、不二ライトメタル株式会社(山田晋代表取締役社長)は、町役場を訪れ、来場者用の駐輪場を寄贈されました。

今回寄贈された駐輪場には、同社で製造・販売している自転車用アルミ製スライドラック「フィットスライド」が設置されており、自転車のスタンドを立てることなく、車輪をレールに入れるだけで自立可能な製品です。

山田社長は「当社の製品をご利用いただき、長洲町で役立てていただきたい」と話しました。

血圧測定と減塩方法について学びました

3月10日、今町区(宮原利興区長)と上町区(玉ノ木龍児区長)で、町の保健師による「普段の血圧を知ることの大切さ、家庭での血圧測定のコツ」と食生活改善推進員協議会の「やさいをたべよう、減塩食の試食」の講話が開催されました。

この日は18人の区民が参加し、区民からは「1日の中でも血圧が変わると知らなかった」「減塩食はおいしいですね」などの声上がり、血圧測定と減塩食の大切さについて学びました。



講話後も血圧について多くの質問がありました(町民研修センター)

全国初! 広域連携による消費者行政に関する協定を締結

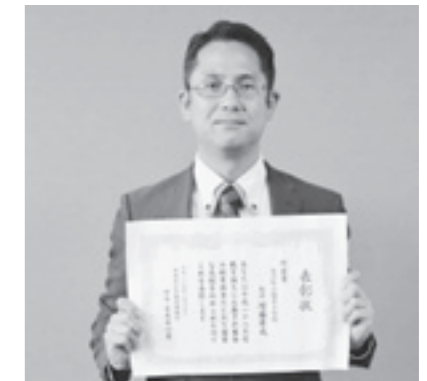
3月30日、荒尾市・大牟田市・南関町・長洲町の2市2町で「消費者行政に関する協定書」の調印式を行いました。

県をまたぐ広域連携は全国初の取り組みで、これにより、4月1日から、長洲町民は町消費生活相談窓口だけでなく荒尾市・大牟田市消費生活センターおよび南関町消費生活相談窓口でも相談ができるようになりました。

おかしいな、困ったなと思うことがあれば、決して一人で悩まずに、ご利用しやすい消費生活センターまたは相談窓口へご相談ください。



左から佐藤南関町長、中尾大牟田市長、浅田荒尾市長、中逸長洲町長



受賞した増藤孝成先生

腹赤小学校の増藤先生が玉名教育事務所長賞を受賞

2月15日、平成28年度教育論文表彰式(玉名荒尾地区教育委員会連絡協議会主催)が開催され、腹赤小学校の増藤孝成先生が玉名教育事務所長賞を受賞しました。

これは、教職員として、実践研究や指導力の資質向上を目指し、各学校の教育充実と児童生徒の学力向上、健全育成に努めることを目的に実施されているものです。

受賞した増藤先生は「積み上げてきた研究の成果を論文にまとめました。この実践を他の先生にも活かしてもらえると嬉しいです」と話しました。



意見交換会の様子

民生委員・児童委員と中学生が意見交換

3月27日、町中央公民館で民生委員・児童委員協議会(宮崎ミツエ会長)と、長洲・腹赤両中学校生徒会による交流会が行われました。これは、両中学校生徒会の交流を図るとともに民生委員・児童委員の活動を知ってもらうために児童福祉部会が主体となって毎年行っているもので、今年で17回目になります。民生委員制度創設100周年を迎える今年「もっとステキな長洲町にするには」というテーマで中学生と意見交換をしました。宮崎会長は「中学生から、高齢者の孤独死をなくすなどの意見が聞けて感心しきりだった」と嬉しそうに話しました。

長洲柔道塾の選手奮戦～九州大会へ～

4月9日、第8回熊本県小学生学年別柔道大会が山鹿市総合体育館で開催されました。優勝すれば全国大会への出場権が得られるこの大会で、選手たちは全力で戦い抜きました。惜しくも優勝者はありませんでしたが、入賞した選手5人は6月に長崎県で行われる九州大会に出場します。

長洲柔道塾からの入賞者は以下のとおりです。
(敬称略)

【準優勝】	5年生女子軽量級	山田 莉々子
	3年生男子軽量級	山田 昊宜
	2年生男女混合無差別級	平島 煌靖
【3位】	5年生男子重量級	藤木 青空
	5年生女子軽量級	永田 大空

その他の大会結果および入賞者は以下のとおりです。(敬称略)

第39回鹿本町初市防犯柔道大会(山鹿市)

開催日: 3月5日

【3人抜き】	4年生男子の部	藤木 青空
	3・4年生女子の部	山田 莉々子
	2年生男子の部	平田 鉄二
	1年生男子の部	平島 悠靖
		平島 煌靖
【2人抜き】	幼児男女の部	永田 ひかる



第8回熊本県小学生学年別柔道大会 入賞者



第39回鹿本町初市防犯柔道大会 入賞者

子どもの交通安全のために

このほど、新山区の島永邦生さんが、町内全ての新小学一年生のために交通安全の黄色い傘を寄贈しました。

これは、島永さんが家業を息子さんに代替わりされ、お孫さんも小学校を無事卒業されたことで今までお世話になった皆さんに対する感謝の気持ちと併せ、子どもたちの交通事故防止の願いを込めて贈られたものです。

島永さんは「これまでお世話になった皆さんにとっても感謝しています。子どもたちが交通事故に遭わないように少しでもお役にたてれば」と話しました。

なお、送られた傘は4月11日の各小学校の入学式で配られました。



黄色い傘を渡す島永さん(右)



人権擁護委員として3期目となる川津さん

川津壽治さん(駅通区) 人権擁護委員に再任

4月10日、川津壽治さん(駅通区)が、人権擁護委員に再任され、熊本地方法務局玉名支局で委嘱状の交付が行われました。川津さんは、人権擁護委員を6年間(2期)務められ、今後も人権教育相談や男女共同参画などの経験を生かした活動がより一層期待されます。

川津さんは、「これまで人権擁護委員熊本連合会の男女共同参画委員副会長として、いろいろな活動に取り組んできたが、これからもこの経験をいかしていけるように頑張っていきたい」と抱負を語りました。